

情報センサー

◆労災防止、安全衛生大会

廃棄物処理や解体工事などのクリーンシステム(山形市)、県南チップ(南陽市)、



宇佐美製材所(同)のグループ3社による安全衛生大会が2日、山形市の山形国際ホテルで開かれた=写真。

労働災害の撲滅を目指して毎年開催している。今回は協力事業者を含め約170人が出席。グループ3社の鈴木隆社長が「2018年は重大災害なく過ごせた。一人一人の日頃の姿勢の表れで感謝したい。今後もアイデアを出し合いながら安全衛生に向き合ってほしい」と呼び掛けた。安全衛生に関する協力事業者への感謝状贈呈や従業員表彰を行ったほか、最近の災害事例を学ぶ講演会も開いた。